

	大分類	小分類	意見の整理		第1回・第2回部会で出された意見等	B部会の重要キーワード	地域力向上(地域力のアップ)のために考えられるもの(審議テーマになりそうなもの)			
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">区民会議委員アンケート・区民会議ミーティング・第2回全体会等で出された意見</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">子ども、高齢者、障害者等の暮らしやすさ</p>	(1)地域包括ケアシステムの普及	<p>◆地域住民が取り組む地域包括ケア</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもから高齢者まで、地域で課題や解決策などについて考え、話し合える環境づくりについて考える。</li> </ul>	<p>&lt;第1回部会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民会議として、介護の実態を知る必要がある。</li> <li>互助を促進させる仕組み、何でも一律に「地域で互助」というのは、今の時代に合わない気がする。</li> <li>声を出せない人の対応を考える必要がある。</li> <li>助けを必要としない方々への対応を考える必要がある。</li> <li>区における地域包括ケアシステムの推進で、うまく大学と連携できると良い。</li> <li>行政サポートから漏れている人の対応を考える必要がある。</li> <li>お互いさまの関係も大事だが、それに伴った事故の時の責任などどうルールを定めるかも重要である。</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>■まずは地域包括ケアシステムを知る ○地域みまもり支援センターの担当者(保健師)に参加してもらい、地域包括ケアシステムの実態や課題を知るところから始める。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>&lt;第2回部会&gt; ○地域みまもり支援センター職員がオブザーバーとして参加。ヒアリングを通じて、次のような課題が挙げられた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括ケアシステムを多くの区民に知ってもらう必要がある。</li> <li>行政では、キャッチでできない人をどうするかが課題である。</li> <li>近隣で気になる人がいたら、行政に連絡する仕組みが必要である。</li> <li>地域でも縦割りになっている。このため、世代間交流が難しくなっている。</li> <li>町内会自治会に入っていない人をどうするかを考える必要がある。</li> <li>町内会自治会の加入率を上げる必要がある。</li> <li>町内会自治会の役員の成り手がいない。成り手を増やすような環境をつくる必要がある。</li> <li>多摩区にある大学と連携して地域包括ケアシステムの周知に取組んだらどうか。</li> </ul>	<p>地域包括ケアシステム推進のための、地域力向上(地域力のアップ)</p>	<p>◆関心を持ってもらえる場について</p>	<p>地域の取組事例を発表する場、情報交換の場のようなものをつくり、みまもりや地域包括ケアシステムに関心を持ってもらう方法を検討する。 →各町内会・自治会で取り組んでいる地域包括ケアシステムの取組発表会・情報交換会など</p>		
		(2)高齢者関連	<p>◆効果的なネットワークづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括ケアシステムの普及に向けて、様々な主体が効果的に連携していくための仕組みづくりについて考える。</li> </ul>			<p>◆高齢者が安心して暮らせるまち</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が安心して生活できるよう、世代間はもちろん、高齢者同士が交流を深めることのできる方法について考える。</li> </ul>	<p>◆推進会議の設置について</p>	<p>区内5地区で構成する「全体推進会議」、また当該5地区の地区別に、各自治会で構成される「地区推進会議」を設け、様々な取組の共有の場をつくる。</p>
			<p>◆高齢者の健康づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域でできる高齢者の健康づくりに関するとりくみ</li> </ul>			<p>◆地域を横でつなぐ仕組みについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今は「高齢者」「子ども」「障がい者」などそれぞれの分野で会議や団体等が動いているが、これを横につないで地域に関わる方法や体制を検討する。</li> </ul>	<p>◆大学講座等の活用について</p>	<p>大学と連携して、例えば地域包括ケアシステムに関連する公開講座をひとまとめで紹介することで、より多くの区民に参加してもらえるような取組を進める。</p>
		(3)子育て関連	<p>◆安心して地域で子育てできる環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域ぐるみでできる子育て環境づくり、地域の子どもの居場所について考える。</li> </ul>			<p>◆みまもりを受ける側支援する側も負担がないしくみについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みまもりの関係をつくるためにお互いに負担がなくなるようなルールのようなものを検討する。</li> </ul>		